

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-3-1		事業名	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業
担当	市民まちづくり局地域振興部政課 中村 211-2252			
全体計画				
事業内容	「(仮称)札幌市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」制定に向け、懇談会を設置し、安全で安心なまちづくりの望ましいあり方や必要な施策について検討するとともに、機運の醸成を図る啓発事業を実施していく。 また、条例制定後においては、歓楽街対策として「薄野地区」の環境改善や市民の防犯意識向上に向けた啓発事業の一層の充実のほか、地域防犯活動への効果的な支援等、実効性を確保するための各種事業を展開していく。		<年度別の事業内容>	
			[平成19年度] ・防犯カメラガイドラインの策定 ・歓楽街対策 ・啓発事業 ・条例制定に向けた調査 [平成20年度] ・条例制定に係る事業 ・歓楽街対策 ・啓発事業 [平成21年度以降] ・条例施行に伴う関連事業の実施 ・歓楽街対策 ・啓発事業	
事業内容・量・場所	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	・防犯カメラガイドライン策定及び周知活動の実施(1,907千円) ・各区パネル展の開催(1,876千円) ・歓楽街対策の実施(1,362千円) ・地域防犯に関する総合ホームページの開設(207千円) ・条例制定に向けた調査の実施(4,148千円)		・条例制定に向けた検討の実施(1,497千円) ・各区における啓発事業の実施(1,300千円) ・シンポジウムの開催(1,155千円) ・歓楽街対策の実施(1,058千円)	
規模・件数等	平成21年度事業内容(予算)		平成22年度事業内容(予算)	
	・条例に基づく広報啓発事業(1,962千円) ・条例に基づく取組への支援(1,540千円) ・歓楽街対策(900千円)			

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	4-3-1			事業名	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
(仮称)犯罪のない安全で安心なまちづくり条例の制定	-	調査完了	制定	/	/	制定 (20年度)	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 条例の制定にあたっては、検討懇談会委員の一部を公募し、シンポジウムにおいて条例の検討経過を報告したほか、パブリックコメントの実施により、広く市民の意見を聞く機会を設けた。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力] [人材協力] 歓楽街対策の一環として実施した薄野地区へのプランター設置において、散水や清掃等の日常管理について地元の協力を得た。 [情報協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 地域防犯に関するホームページに、市民自らが活動内容等を投稿できるフォームを設けている。 歓楽街対策にあたっては、官民協働による事業が展開できるよう体制を構築している。</p>							
評価(成果)			課題				
犯罪のない安全で安心なまちづくりを市民及び事業者、市が一体となって進めていくための基盤となる条例を制定することができた。 また、シンポジウムやパネル展には、多くの市民が来場し、安全で安心なまちづくりに関する理解増進及び防犯意識の高揚を図ることができたほか、薄野地区において、プランターの設置やバナーの掲出を行ったことにより、地域愛の醸成及び安全で安心な薄野のPRにつながった。			条例を広く周知するとともに、条例の実効性を確保する施策を展開していく必要があるほか、薄野地区の環境維持のため、地域及び北海道警察と連携し、具体的な取組を引き続き検討し推進する必要がある。				
今後の事業の予定・方向							
犯罪のない安全で安心なまちづくり等を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画を策定するとともに、歓楽街対策の一環として、薄野地区で犯罪抑止効果及び防犯環境の構築を目的に実施している「青色防犯灯設置実験事業」の検証を行う予定である							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		4-3-1		事業名	犯罪のない安全で安心なまちづくり推進事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	7,000	7,000	7,000	7,000	28,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	0	0	0	0	
予算	事業費	7,000	7,000	7,000	-	21,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0		0	
	市の債	0	0	0		0	
実績	事業費	11,768	6,472	-	-	18,240	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0			0	
	市の債	0	0			0	
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				90.1%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
(全体)							
[19年度] 安全で安心なまちを1日も早く実現するため、公約上22年度の条例制定を2年度前倒しして、20年度に制定することとした。本件に伴い、緊急に基礎調査を実施する必要が生じたため、係る歳出が増加した。							
[20年度]							
[21年度]							